

知らなかったマークの意味

伊勢原市立石田小学校

五年

瀬戸

結月

ある日、お母さんと買い物に行きました。

ちう車場はいっぱいだったけど、空いてい
る場所を見つけたので

「あそこが空いているよ。」

と私が言うとお母さんは

「車イスのマークだからだめよ。」

と言っ、て他の場所をさがしました。なかなか

車を停められず、ちう車場をぐるぐる回っ

ていた時に一台の車が車イスマークの所に停
めました。車から出てきた人は皆、ふつうに

歩いていて、車イスの人はいませんでした。

私は、あの場所はどこのような人が利用して

いいのかぎ問に思い、家に帰ってから車イス

マークの事を調べました。正式には「国際シ

ンボルマーク」という世界共通のマークだと

いう事が分かりました。車イスの人だけしか

利用できないと思っ、ていましたが、にんふさ

んや高れいの人、病氣やケがなどで歩く事が
むずかしい人も利用出来るそうです。

国際シンボルマークがある場所は、建物や
出入口に近い場所にあるため、「近いから」
とか「すぐに帰るから」という理由で体に不
自由がない人が利用する事もたくさんあるそ
うです。そして、対象外の人がちやう車して
も特にペナルティがない事におどろきました。
でも、見ただけでは、その人が対象の人なの
か、対象外の人なのかは分かりません。

私が見た、国際シンボルマークの場所に停
めた人は、車イスでもいんぶさんでも高れい
の人でもありませんでした。だからといって、
対象の人なのか、どんな理由があつて停めて
いるのか、全員に聞いてチェックをする事は
できません。大切なのは、一人一人がこのマ
ークの意味を考え、ルールを守る事だと思い
ます。国際シンボルマークの場所は、本当に
利用したいと思う人達がいっぱいでもちやう車
できる場所であつてほしいです。